

作成日 2011年 6月13日
 改定日 2011年12月27日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : タフロン
 会社名 : ライオンハイジーン株式会社
 住所 : 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル6階
 担当部所 : 企画開発部 開発研究所
 電話番号 : 03-3616-3159
 FAX番号 : 03-3616-3208
 緊急連絡先 : 03-3616-3159
 製品の用途 : 業務用 台所用合成洗剤
 整理番号 : 2036

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響 : 皮膚刺激性
 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

[GHS分類]

物理化学的危険性 :
 火薬類 : 分類対象外
 可燃性 / 引火性ガス : 分類対象外
 可燃性 / 引火性エアゾール : 分類対象外
 支燃性 / 酸化性ガス : 分類対象外
 高压ガス : 分類対象外
 引火性液体 : 区分外
 可燃性固体 : 分類対象外
 自己反応性化学品 : 分類対象外
 自然発火性液体 : 区分外
 自然発火性固体 : 分類対象外
 自己発熱性化学品 : 分類できない
 水反応可燃性化学品 : 区分外
 酸化性液体 : 区分外
 酸化性固体 : 分類対象外
 有機過酸化物 : 分類対象外
 金属腐食性物質 : 区分外
 人健康有害性 :
 急性毒性 経口 : 分類できない
 経皮 : 分類できない
 吸引 (ガス) : 分類対象外
 (蒸気) : 分類できない
 (粉塵、ミスト) : 分類できない
 皮膚腐食性/刺激性 : 区分2
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 分類できない
 呼吸器感作性 : 分類できない
 皮膚感作性 : 区分1
 生殖細胞変異原性 : 分類できない
 発がん性 : 分類できない
 生殖毒性 : 分類できない
 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 分類できない
 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 分類できない
 吸引性呼吸器有害性 : 分類できない
 環境有害性 :
 水生環境有毒性(急性) : 分類できない
 水生環境有毒性(慢性) : 分類できない

【GHSラベル要素】

絵表示



注意喚起語 : 警告
 危険有害性情報 : 皮膚刺激性
 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

注意書き

予防策 : 保護手袋および保護眼鏡/保護面を着用すること。
 取扱い後はよく洗うこと。
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
 粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 応急措置 : 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
 皮膚に付いた場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚刺激を生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。
 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。
 保管 : 換気の良い場所で容器を密閉し保管すること。
 廃棄 : 内容物/容器を許可を受けた産業廃棄物業者に委託し、関連法規等を順守し廃棄すること。

3. 組成・成分情報

単一化学物質/混合物の区別 : 混合物
 化学特性 : 合成洗剤

化学名	含有量	CAS NO.	化審法番号	危険有害性/表示
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	6.6%	27176-87-0 68584-22-5	(3)-1884	PRTR法第一種指定化学物質 NO.30

危険有害成分: 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。水疱、痛みなどの症状がでた場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。
 目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。清浄な水で数分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。
 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ1-2杯の水または牛乳を飲ませる。直ちに医師の処置を受ける。無理に吐かせてはならない。
 応急措置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

消化剤 : 多量の水、耐アルコール泡、炭酸ガス、粉末
 使ってはならない消火剤 : 特に無し
 火災時の特有の危険有害性 : 特に無し
 特有の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能の場合は、容器及び周辺に散水して冷却し、容器の破損を防ぐ
 火元への燃焼元を断ち、適切な消化剤を使用して消火する。
 消火作業は、風上から行う。
 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。
 環境に対する注意事項 : 漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。

- 封じ込め及び浄化の方法 : 少量の場合は、吸着剤(おがくず、土、砂、ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。
- 二次災害の防止法 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除くとともに消火剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼および身体洗浄を行うための設備を設置する。
取扱いは、換気のよい場所で行う。
保護手袋および保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 局所排気・全体換気 : 取扱う場合は、局所排気内、または全体換気の設備のある場所で行う。
注意事項 : 希釈には専用の希釈ボトルを使用する。
子供の手の届かない場所に保管する。
原液に触れた場合、直ぐに水で洗いクリーム等で肌の手入れを行う。
野菜、果物を洗う場合は5分以上つけたままにしない。
流水の場合、食器および調理器具は5秒以上、野菜、果物の場合、30秒以上、ため水の場合は水を2回以上すすぐ。
他の薬剤・洗浄剤とは混ぜない。
炎や火花或いは高温体との接触を避け、使用場所ではみだりに火気を使用しない。
使用場所の付近には可燃物、引火性物質を置かない。
用途以外には使用しない。
- 安全取扱い注意事項 : 技術的対策を参照。

保管

- 適切な保管条件 : 換気のよい場所で容器を密閉し、直射日光や高温多湿の場所を避けて保管すること。
異物混入の起こらないようにする。
保管場所付近には可燃物、引火性物質を置かない。
- 安全な容器包装材料 : 製品使用容器に準じる。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

管理濃度

許容濃度

- 日本産業衛生学会 : 設定されていない。
- ACGIH : 設定されていない。

保護具

- 呼吸器の保護具 : 通常の手扱いは特に必要はない。
- 手の保護具 : 保護手袋
- 目の保護具 : 保護眼鏡、保護面
- 皮膚及び身体への保護具 : 通常の手扱いは特に必要はない。
- 適切な衛生対策 : 清潔な作業服、帽子、安全靴等を着用。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観 : 淡黄色透明の粘調な透明液体
- 臭い : 僅かに原料臭がある。
- pH : 6 ~ 8
- 融点/凝固点 : データなし
- 沸点、初留点と沸騰範囲 : データなし
- 引火点 : データなし
- 自然発火温度 : データなし
- 燃焼性 : データなし
- 燃焼又は爆発範囲 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 蒸気密度 : データなし

蒸発速度	:	データなし
比重	:	約1.0g/cm ³ (25)
溶解性	:	水に任意に溶ける
オクタノール/水分配係数	:	データなし
分解温度	:	データなし
その他のデータ	:	

10. 安定性及び反応性

安定性	:	熱、光、衝撃に対して安定である。但し、40 以上の高温及び、直射日光下での長期放置は品質劣化を起こすので避けること。
危険有害反応可能性	:	データなし。

避けるべき条件	:	なし
混合危険物質	:	なし
危険有害な分解生成物	:	データなし。
その他	:	なし

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	:	(製品のデータ) 情報なし (成分のデータ) ラットを用いた経口投与試験のLD50 438mg/kg ¹⁾ 、500mg/kg、2000mg/kg ²⁾ (直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩)
急性毒性 (経皮)	:	データなし
急性毒性 (吸入:ガス)	:	データなし
急性毒性 (吸入:蒸気)	:	データなし
急性毒性 (吸入:粉塵、ミスト)	:	データなし
皮膚腐食性/刺激性	:	(製品のデータ) 情報なし (成分のデータ) ウサギを用いた皮膚刺激性試験の結果の記述に、24時間で「中程度(moderate)の刺激がみられた」 ¹⁾ の記載あり。またウサギを用いたOECD TG 404に準拠した皮膚刺激性試験の結果に「刺激性を示した」 ²⁾ と記載あり。(直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩)
眼に対する重篤な損傷/刺激性	:	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	:	(製品のデータ) 情報なし (成分のデータ) 呼吸器感作性:データなし 皮膚感作性:モルモットを用いた皮膚感作性試験結果、「皮膚感作性がある」との記述あり。(直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩(Cの数は不明)) ³⁾⁴⁾
生殖細胞変異原性	:	(製品のデータ) データなし (成分のデータ) データなし
発がん性	:	データなし
生殖毒性	:	(製品のデータ) 情報なし (成分のデータ) データなし
特定標的臓器毒性(単回暴露)	:	データなし
特定標的臓器毒性(反復暴露)	:	データなし
吸引性呼吸器有害性	:	データなし
その他の情報	:	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	:	甲殻類(オオミジンコ)の48時間LC50 = 3.5 mg/L ⁸⁾ (直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩)
残留性/分解性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし
土壤中の移動性	:	データなし
他の有毒影響	:	COD(0.15%): 38 mg/L BOD(0.15%): 110 mg/L

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	:	多量の製品あるいは高濃度水溶液が排水処理施設や河川等に流入すると環境汚染を生じる恐れがある。都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。 少量の場合は多量の水で希釈して、排水基準に適していることを確認の上、廃棄すること。
汚染容器・包材	:	空容器を廃棄する場合、内容物の有無を確かめ、水洗後廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規則		
国連分類	:	なし
国連番号	:	なし
品名(国連輸送名)	:	該当しない
海洋汚染物質	:	該当しない
国内規則		
陸上輸送	:	消防法、毒劇物取締り法、高圧ガス保安法、道路法等に定められている輸送方法に従う。
海上輸送	:	船舶法に定められている輸送方法に従う。
航空輸送	:	航空法に定められている輸送方法に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件	:	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法	:	非危険物
労働安全衛生法	:	該当しない
毒物及び劇物取締法	:	該当しない
化学物質排出把握管理促進法	:	第一種指定化学物質
化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律(化審法)	:	該当しない
海洋汚染防止法	:	該当しない
船舶安全法	:	該当しない
航空法	:	該当しない
港則法	:	該当しない

16. その他の情報

参考文献	:	1) RTECS(2006) 2) IUCLID(2000) 3) CERIHazardデータ集2001-20(2002) 4) CERI・NITE有害性評価書NO.5(2004) 5) IUCLID(2000) 6) DFG vol.12(1999) 7) DFGOT(1996) 8) EHC169(1996)
記載内容の取扱い	:	この情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。 記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。 また、注意事項は通常取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全策を実施の上、ご利用ください。